



# 令和7年度 長野県稲荷山養護学校グランドデザイン



## 長野県特別支援学校 重点目標

一人一人の子どもの可能性を最大限伸ばし、地域とつながり、インクルーシブな社会をリードする特別支援学校

### 【本校の使命】

- 児童生徒が障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服し自立を図るために必要な知識技能・態度が身につく支援
- 共生社会実現に向けた理解・啓発
- 肢体不自由・知的障がい教育の専門性の維持・向上及びセンター的機能の充実

### 学校教育目標

「明るく  
たくましく  
より豊かに」

### 【学校長の願い】

- 自分の良さを知り、自分らしく生活できる児童生徒
- 安心・安全な学校生活
- 支え合い、認め合い、磨き合う職員集団

### 【目指す学校の姿】

- 児童生徒が日々の生活を楽しみに登校する学校
- 保護者が安心して子どもを託すことのできる学校
- 地域の特別支援教育のセンター的機能を果たす学校

### 【目指す子どもの姿】

- 「明るく」：元気と笑顔
- 「たくましく」：体力と挑戦
- 「より豊かに」：人やものとの出会い

### 【目指す教師の姿】

- 規範となる人権感覚
- 児童生徒への愛情
- 学び続ける教師

## 令和7年度 学校運営の重点

### ◆安心安全な学校

- ・支援情報や危機管理体制の共通理解
- ・災害時の避難体制（引き渡し）の確立
- ・安心安全な医療的ケアの実施
- ・必要に応じた感染対策

### ◆人権を尊重した教育の推進

- ・子どもの願いや思いを大切にされた教育実践
- ・体罰・暴言・スクラムが絶対がない学校
- ・「さん」づけの徹底
- ・子どもと共に活動する「共同生活者」

### ◆特別活動

- ・地域と連携した学習活動の充実
- ・安心安全な校外学習・宿泊行事
- ・同世代との友と学びあう交流及び共同学習（副学籍）

### ◆学習指導

- ・毎日を楽しみに登校できる生活づくり
- ・個別の指導計画・シラバスを活用した授業づくり
- ・個別最適な学びと協働的な学びの一体化
- ・ニーズに応じた自立活動の充実
- ・ICTを活用した学習活動の推進

### ◆進路指導・キャリア教育

- ・保護者、関係機関との連携
- ・児童生徒の自己理解の促進
- ・小中高一貫したキャリア教育
- ・技能検定の活用（高）
- ・生涯学習につながる学習活動

### ◆センター的機能の充実

- ・知的障がい・肢体不自由児童生徒への支援の充実
- ・地域と連携した相談支援
- ・地域への特別支援教育研修の発信
- ・学校解決力を高める教育相談

### ◆専門性サポートチームの運営

- ・専門性を生かした担任支援
- ・専門性向上のための研修の充実
- ・特別支援学校間の連携

### ◆学校管理・職員指導

- ・風通しの良い職員風土
- ・非違行為防止
- ・働き方改革の推進
- ・学校全体で支える初任者研修
- ・新校名施行の準備

## 令和7年度 各部・各ブロック等、運営の重点

### 【各部、分教室】

- ①保護者や関係機関と連携した指導
- ②学習グループの工夫、学年の時間・生徒会の充実
- ③交流及び共同学習の充実
- ④進路指導の充実
- ⑤魅力ある分教室運営（ビルクリーニングを主とした作業学習や更級農業高校との連携）

### 【寄宿舍】

- ①安全で安心できる寄宿舍生活
- ②主体的・意欲的に取り組める生活づくり
- ③基本的生活習慣の確立や社会性の伸長
- ④個々に応じた自立への力の育成

### 【1ブロック・進学コース】

- ①特性を踏まえた学習支援・キャリア教育
- ②自己評価や客観的評価の重視
- ③基礎学力の定着
- ④自立活動の充実

乗り入れ・共同学習

### 【2ブロック・総合コース】

- ①基本的生活習慣の確立
- ②遊びの指導の充実（小）
- ③体験を重視した生活単元学習（中）
- ④卒後の進路を見据えた作業学習（高）

### 【3ブロック・生活コース】

- ①生活活動の指導を中心とした健康の保持
- ②遊び活動の指導を中核とした生活づくり
- ③ニーズに応じた課題活動（自立活動）の充実

